

【子どもの安全チェックシート】

この安全チェックシートで、わが家の安心度をチェックしてみましょう。
 (答 はい=A、いいえ=B)

質問項目	答
1 家具などの鋭い角をガードしていますか	
2 階段に転倒防止用の柵を取り付けていますか	
3 テーブルクロスの使用はやめていますか	
4 コインなど小さい物に、手が届かないようにしていますか	
5 子ども用の椅子は、安定のよいものを使用していますか	
6 浴室のドアに、1人で入れないような工夫をしていますか	
7 たばこや医薬品など危険なものは手の届かない場所に置いていますか	
8 車の後部座席にチャイルドシートを取り付けて乗せていますか	
9 子どもを1人だけで、家や車に残さないようにしていますか	
10 ドアの開閉時に、子どもの指の位置を確認していますか	
11 包丁やはさみなどの刃物は、必ず片づけていますか	
12 箸や歯ブラシをくわえたまま走らせないようにしていますか	
13 ベランダや窓の側から踏み台になるものを撤去していますか	
14 熱いものは、手の届かない所に置いていますか	
15 ピーナッツなどの硬い豆類は与えないようにしていますか	
16 子どもの腕を強く引っ張らないようにしていますか	
17 おもちゃで、危険な遊びをしていないか確認していますか	

Bと答えた項目がいくつありましたか？
 幼児期の事故の大半は、親や家族のちょっとした気配りで防ぐことができます。
 Bと答えた項目について、この機会に安全対策を見直してください。

わが家の安全点検
 家庭の中をもう一度見直してみよう



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。



▼問合せ 地域保健課、子ども未来室
 医学の進歩や衛生状況の改善などにより、病気で亡くなる乳幼児は少なくなつた反面、不慮の事故で多くの子どもが亡くなっています。
 市ではセーフコミュニティ「子ども安全対策委員会」で不慮の事故を減少させるため、取り組みを行っています。
 こんなことに心あたりはありませんか？



▲協定締結式

岡山県総社市と
 災害協定を締結しました
 12月18日、岡山県総社市と「災害時における相互支援協定」を締結しました。
 この協定は、総社市と本市のいずれかの区域で災害が発生し、被災者支援などの応急措置が十分に行えない場合において、応急対策および復旧活動が円滑に遂行されるよう相互の応援体制について定めるものです。
 本市で災害が発生すれば、近隣地域においても同様の被害が出る事が予想され、このような状況においては、全国的な支援が必要となります。今回、本市は大阪府外の西日本地域と初めて応援協定を締結しました。
 ▼問合せ 危機管理課